

AWAJI うみのようちえん

実施報告書

幼稚園児が海辺の生き物と出会う「AWAJI うみのようちえん」。今年度はコロナ対策のもと、様々な生き物と触れ合いました！

概要

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 趣 旨 | 幼稚園児を対象に、海の豊かな淡路島における体験活動を通して、海に対する豊かな感受性や海に対する関心等を培い、自然に親しみ、海に進んで関わろうとする態度を育成する。 |
| 2 | 主 催 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家 |
| 3 | 日 時 | 令和3年9月6日（月）10:00～14:30 |
| 4 | 開催場所 | 国立淡路青少年交流の家 |
| 5 | 対 象 | 洲本市立洲本幼稚園年長児11名、洲本市立大野幼稚園年長児6名 |
| 6 | 講 師 | 田中 広樹氏、棚田 麻美氏 |

プログラム①

磯浜のいきもの探索！

園児たちはライフジャケット・マリンシューズ・マリングローブを身に着け、いざ出発！「この魚、岩と同じ模様だ！」「この貝はどうやって取ったらいいの？」磯浜の魅力的な生き物たちに興味津々でした。



参加者の声

〈園児の声〉

- ・海がお風呂みたいで気持ちよかったです。
- ・こんなに生き物が多しと思わなかったです。
- ・岩場が少し怖かったけど、面白かったです。

〈引率した先生の声〉

- ・クラスであまり発言しない子も声を出していて、いつもと違う姿が見られました。
- ・幼稚園に帰ってきて年中さんに、体験したことを話していました。

プログラム②

生き物をしっかり観察しよう！

お昼ご飯を食べたら、園児たちは捕まえた生き物を観察します。「貝って実は顔があるんだよ」「カニってどこに目があるの？」講師達の言葉に引き込まれます。午前中は、捕まえることに必死だった園児たち。午後はゆっくと観察し、新しい発見の連続です。園児たちは更に海へ興味を持ってくれました。



担当者より

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止対策をし、当事業を行いました。

昨年度に続き、今年度も淡路島内の海水浴場はすべて閉鎖し、園児たちが海で遊ぶ機会は少なくなっています。

そんな中、園児たちは海の生き物と触れる体験を通して、海が生き物の命であふれている場所であることを認識しました。

当事業は園児たちの「海を大切にする」という心の醸成の一助となったと感じています。

(鈴木)